

60年の活動記録

創立年（1962-63年度）～創立60年（2021-22年度）

1905年 国際ロータリー創立（シカゴRC）

1920年 日本ロータリー創立（東京RC）（青字：RI、地区、分区、動向を示す）

（敬称略）

年度 (会員数)	主な行事 (年度の記載基準は7月とする。従い年度表記は先頭年)	奉仕活動（主な継続事業）								留学生・奨学生記録	
		社会奉仕		職業奉仕	青少年奉仕			国際奉仕	クラブ奉仕		
		献血運動	3・11 震災義援	街頭 無料相談	インター アクトC	作文コン クール	幼児 画展	台中姉妹 クラブ	フォーラム 箱根		クリスマス 家族会
1962 25名	創設証状伝達式 於：玉川学園礼拝堂 出席400人 特別代表 堤 徳三(南RC) ●例会場:町田八千代信用金庫 ●第358地区、第7分区所属										
1963 33名	●徳川夢声 卓話 ●伊藤博文の令息、真一 卓話 ●小原国芳 卓話										
1964 39名	●「住みよい街づくりの会」第1回総会開催 ●遠藤周作 卓話 ●「町田少年消防クラブ」結成大会 支援									エルシー 町田	
1965 47名	●「青少年健全育成都市宣言」協賛 ●RI創立60周年記念例会									//	
1966 55名	●「桜美林インターアクトクラブ」提唱 ●町田ライオンズクラブ創立-支援				I.A.C スポーサー					//	
1967 56名	●町田市民憲章-記念碑建立 ●町田青年会議所創立支援									//	
1968 57名	●優良従業員表彰 ●町田3団体合同例会 開催(町田RC,LC,JC)									//	
1969 57名	●町田3団体合同例会 開催(町田RC,LC,JC) ●優良従業員表彰 ●「市民愛の献血日」制定									//	
1970 59名	●献血運動開始(町田3団体主催) ●「愛の献血日」設定 ●大阪 万国博覧会記念例会 ●分区 第7から第9に変更	献血 運動								//	
1971 62名	●日本ろう話学校-補聴器寄贈 ●例会場-八千代信用金庫社屋完成 ●RI制定クラブ名、「東京町田RC」となる									//	
1972 60名	創立10周年記念例会 於：玉川学園礼拝堂 ●記念制定プレザー制作 ●献血運動、都知事表彰 ●「献血の歌」発表 ●100%出席達成	(知事表彰)								//	
1973 77名	●入会金8万、年会費9万に変更									//	R財団奨学生(米国) 派遣
1974 74名	●第1回箱根フォーラム 於:南風荘 ●財団寄付1500% ●ガバナー賞(献血運動) ●「少年消防クラブ」支援	(ガバナー賞)							箱根 南風荘	//	米山奨学生(ネパール) 受入 桜美林I.A.C顧問(豪州) 派遣
1975 68名	●インターアクト年次大会-ホスト								観山荘	//	青少年交換学生(豪州) 受入
1976 76名	●グアム台風災害-義援 ●フィリピン・デイゴスRC訪問 ●桜美林高校-青年功労賞 ●「青山孝之 分区代理就任」								湯本 富士屋 ホテル	//	R財団奨学生(和蘭) 派遣

年度	主な行事 (年度の記載基準は7月とする。従い年度表記は先頭年)	奉仕活動 (主な継続事業)								留学生・奨学生記録	
		社会奉仕		職業奉仕	青少年奉仕			国際奉仕	クラブ奉仕		
		献血運動	3・11 震災義援	街頭 無料相談	インター アクトC	作文コン クール	幼児 画展	台中姉妹 クラブ	フォーラム 箱根		クリスマス 家族会
1977 74名	創立15周年記念例会 於：エルシー町田 ●「空缶ノーボーイ運動」実施 ●RI東京国際大会 ●358地区から258地区に変更								湯本 天成園	エルシー 町田	桜美林I.A.C顧問(欧州) 派遣
1978 82名	●第1回 街頭無料相談会 ●第2代目バナー制作 ●財団寄付3000% ●チリ ラ・セレナ・オリテンテRCとの交換事業 ●イラン大地震義援			街頭 無料相談					ホテル おかだ	〃	
1979 84名	●台中中區扶輪社姉妹締結 ●R1 創立75周年記念碑建立 ●東京地区258地区が2つに分割、 「275地区」となる						台中 姉妹 交流		塔ノ沢 一の湯	〃	
1980 85名	●東京町田・中RC 認証状伝達式 特別代表・古澤利雄(町田RC) ●芹が谷公園「ハナミズキ」寄贈								湯本 富士屋 ホテル	〃	米山奨学生(台湾) 2名 受入
1981 86名	創立20周年記念例会 於：桜美林大学 ●記念法要 ●町田4団体合同例会 ●職場見学会								〃	〃	R財団奨学生(米国) 派遣
1982 87名	●優良従業員表彰 ●町田4団体同道例会 ●第1回釣同好会-ヤマメ釣り ●第1回作文コンクール 「加藤二郎 分区代理就任」					作文 コン クール			〃	〃	R財団奨学生(芬) 受入
1983 88名	●「よその子も叱る運動」キャンペーン ●献血運動、赤十字表彰 ●広報キャンペーン-50人招待例会開催 ●台中中區扶輪社-子弟交換	(赤十字) 表彰							〃	〃	
1984 85名	●台中中區扶輪社創立5周年例会参加 ●日本ろう話学校ハンドベル寄贈 ●意義ある業績賞-(青少年健全育成)								ホテル おかだ	〃	
1985 81名	●「お母さん!頑張って運動」キャンペーン ●ガバナー賞-(幼児教育運動)								〃	〃	青少年交換学生(豪州) 派遣
1986 89名	創立25周年記念例会 於：千寿閣 ●桜美林 I.A.C 廃止 ●例会場-千寿閣から八千代信金に復帰 ●町田4団体合同例会					I.A.C 入会者 21			〃	〃	
1987 87名	●東京町田サルビアRC 認証状伝達式 特別代表・村野順三(町田RC) ●早朝例会 ●はなみずき例会 ●優良警察官、消防官表彰								箱根 パークス	〃	青少年交換学生(伯) 2名 派遣 米山奨学生(韓国) 受入
1988 91名	●第1回「国際ハンドインハンド広場」開催 ●第1回グアム地区大会コ・ホストC ●「村野順三 分区代理就任」 ●日本ロータリー-女性会員初入会(清水RC)								ホテル おかだ	〃	R財団奨学生(伯) 受入 米山奨学生(台湾) 受入
1989 92名	●台中-中區扶輪社創立10周年-大気汚染塔寄贈 ●緑の標語キャンペーン ●第2回「国際ハンドインハンド広場」開催 ●I・G・FがI・MIに								〃	〃	青少年交換学生(米国) 派遣
1990 91名	●大阪日本花博-記念例会								〃	〃	米山奨学生(マカオ)
1991 99名	創立30周年記念例会 於：新宿センチュリーハイアット ●記念法要 ●東京町田東RC 認証状伝達式 ●275地区から2750地区								湯本 富士屋 ホテル	〃	R財団奨学生(英国) 派遣 R財団奨学生(英国) 派遣
1992 92名	●町田7団体合同懇親会開催 ●北島青雲「忠恕」 書披露								ホテル おかだ	〃	R財団奨学生(英国) 派遣 R財団 J・P奨学生(米国) 受入

年度 (会員数)	主な行事 (年度の記載基準は7月とする。従い年度表記は先頭年)	奉仕活動(主な継続事業)									留学生・奨学生記録	
		社会奉仕		職業奉仕	青少年奉仕			国際奉仕	クラブ奉仕			
		献血運動	3・11 震災義援	街頭 無料相談	インター アクトC	作文コン クール	幼児 画展	台中姉妹 クラブ	フォーラム 箱根	クリスマス 家族会		
1993 88名	●ひなた村改築記念植樹 ●創立32周年記念例会 ●事務局移転 ●台北、国際大会参加					ガけー賞				ホテル おかだ	エルシー 町田	
1994 95名	●台中中區扶輪社創立15周年参加 ●阪神大震災-義援 ●米山功労クラブ表彰 「室田景幸 分区分代理就任」									〃	〃	R財団奨学生(米国) 派遣
1995 96名	●台中中區扶輪社覚書調印 ●献血運動:厚生大臣表彰	(大臣表彰)								吉池	〃	R財団奨学生(米国) 派遣
1996 90名	創立35周年記念例会 於:エルシー町田 ●「子供憲章の盾」寄贈 ●副会長制度、導入 ●「会員の菜」制作									ホテル おかだ	〃	青少年交換学生(トルコ) 受入 米山奨学生(韓国) 受入
1997 91名	●第1回幼児画展(市民ホール) ●2750地区 DLP採用 ●ガバナー公式訪問、合同例会制採用									湯本 富士屋 ホテル	〃	R財団奨学生(仏) 派遣 青少年交換学生(米国) 派遣
1998 85名	●村野順三ガバナー年度 ●ガバナー賞-幼児画展 ●第2回グアム地区大会(町田RC主催) 「室田景幸地区幹事就任」									ホテル おかだ	〃	青少年交換学生(米国) 派遣
1999 86名	●台中中區扶輪社創立20周年記念例会参加 ●台中大震災-義援									〃	〃	青少年交換学生(仏) 受入 米山奨学生(バングラデシュ) 受入
2000 86名	●ガバナー賞-市民フォーラム「少年事件 を考える」 ●献血運動 赤十字感謝状	(赤十字 表彰)								〃	〃	米山奨学生(マレーシア) 受入
2001 85名	創立40周年記念例会 於:エルシー町田 ●記念法要 ●台中大震災義援 小学校特別教室竣工 ●作文コンクール20周年					作文 コン クール 19年				ホテル 河鹿荘	〃	米山奨学生(台湾) 受入
2002 81名	●「家族同伴ピアノコンサート」 ●ハンドインハンド・サミット ●職場体験学習									ホテル おかだ	〃	米山奨学生(台湾) 受入
2003 76名	●バギオ基金-フィリピン消防車寄贈 ●ハンドインハンド国際交流									〃	〃	青少年交換学生(メキシコ) 派遣
2004 69名	●RI創立100周年記念碑・植樹 ●民間交番設置 ●台中中區扶輪社創立25周年参加 ●大阪国際大会 「鈴木隆二ガバナー補佐就任」									〃	〃	
2005 68名	●町田クラブ-CLP導入 ●十日町RC災害復興記念例会 ●幼児画展-台中交流開始									〃	〃	米山奨学生(中国)2名 派遣 青少年交換学生(仏) 受入
2006 68名	創立45周年記念例会 於:エルシー町田 ●GSE海外派遣研究員 ●国際ハンドインハンド広場 開催									湯本 富士屋 ホテル	〃	米山奨学生(マレーシア) 受入 米山奨学生(中国) 受入
2007 66名	●第8回ハンドインハンド開催、 ガバナー賞受賞 ●創立46周年記念例会			街頭 無料 相談 30年						〃	〃	
2008 55名	●3グループ合同I M ●創立47周年記念例会									〃	〃	

年度 (会員数)	主な行事 (年度の記載基準は7月とする。従い年度表記は先頭年)	奉仕活動(主な継続事業)									留学生・奨学生記録
		社会奉仕		職業奉仕	青少年奉仕			国際奉仕	クラブ奉仕		
		献血運動	3・11 震災義援	街頭 無料相談	インター アクトC	作文コン クール	幼児 画展	台中姉妹 クラブ	フォーラム 箱根	クリスマス 家族会	
2009 56名	●台中中區扶輪社創立30周年参加 ●職場見学会開催 ●創立48周年記念例会	●	●	●	●	●	●	●	●湯本 富士屋 ホテル	●エルシー 町田	米山奨学生(韓国) 受入
2010 57名	●3-11東日本大震災の為、例会休会 ●創立49周年記念例会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	米山奨学生(韓国) 受入
2011 56名	創立50周年記念例会 於：エルシー町田 ●夜間公開例会開催 ●3・11東日本大震災-義援 ●女性会員-クラブ初人会	●	●3・11 震災 義援	●	●	●	●	●	●	●	
2012 56名	●グループディスカッション例会 ●職場見学会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	米山奨学生(マレーシア) 受入
2013 51名	●日韓、日台親善会議出席 ●キャリアガイダンス開催 ●創立52周年記念例会 ●シドニー世界大会出席	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2014 56名	●台中中區扶輪社創立35周年参加 ●創立53周年記念例会 ●キャリアガイダンス開催 ●職場見学会開催	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2015 56名	●熊本地震 義援 ●創立54周年記念例会 ●FCゼルビア 観戦	●	●	●	●	●	●	●	●	●	米山奨学生(モンゴル) 受入
2016 56名	創立55周年記念例会 於：エルシー町田 ●職場見学会開催 ●2016年規定審議会報告-定款・細則大改定 ●FCゼルビア観戦	●	●	●	●	●	●	●	●	●	青少年交換学生(ブラジル) 受入
2017 53名	●グループディスカッション例会 ●創立56周年記念例会	●	●	●	●	●	●	●	●ホテル 河鹿荘	●	米山奨学生(台湾) 受入
2018 56名	●訪問授業(中学校) ●会友会制度設立 ●創立57周年記念例会	●	●	●	●クラブ 奉仕 会友会	●	●	●	●	●	青少年交換学生(フランス) 派遣
2019 56名	●台中中區扶輪社創立40周年参加 ●創立58周年記念例会 ●2019年規定審議会報告-定款・細則改定 ●コロナにより10例会中止	●	●	●	●	●	●	●	●	●レンブ ラント 町田	米山奨学生(中国) 受入
2020 57名	●コロナによる第1回フォーラム箱根中止 ●第24回幼児画展 ●コロナにより18例会中止	●	●	●	●	●	●	●	●例会場	●中止	米山奨学生(韓国) 受入
2021 69名	創立60周年記念例会 於：レンブラント町田 ●記念法要 ●町田市民芸術祭 ●第25回幼児画展in街角ピアノ ●コロナにより8例会中止	●	●11年	●	●	●	●	●	●例会場	●レンブ ラント 町田	米山奨学生(中国) 受入
2022 66名		●	●	●	●	●	●	●	●	●	米山奨学生(インドネシア) 受入
		●53年	●	●	●5年	●	●26年	●43年	●48年	●59年	
		●献血 運動	●	●	●	●	●	●	●	●	

注) 行事、会員数については参考文献の記録により掲載方法等の差異があることをご了承下さい。又 2021-22年度は5月までの記録。

製作責任：2018-2019年 クラブ研修リーダー 鈴木隆二
 編集追記：2021-2022年 創立60周年 顧問 鈴木隆二